コネクタ加工

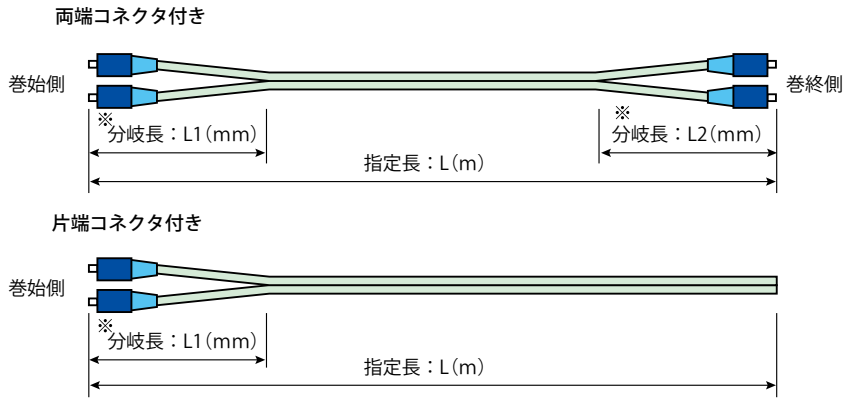
・使用用途に合わせ、コードおよびケーブルの各種コネクタ加工が可能

コネクタ付き光ファイバコード

構造図

【単心型コード】

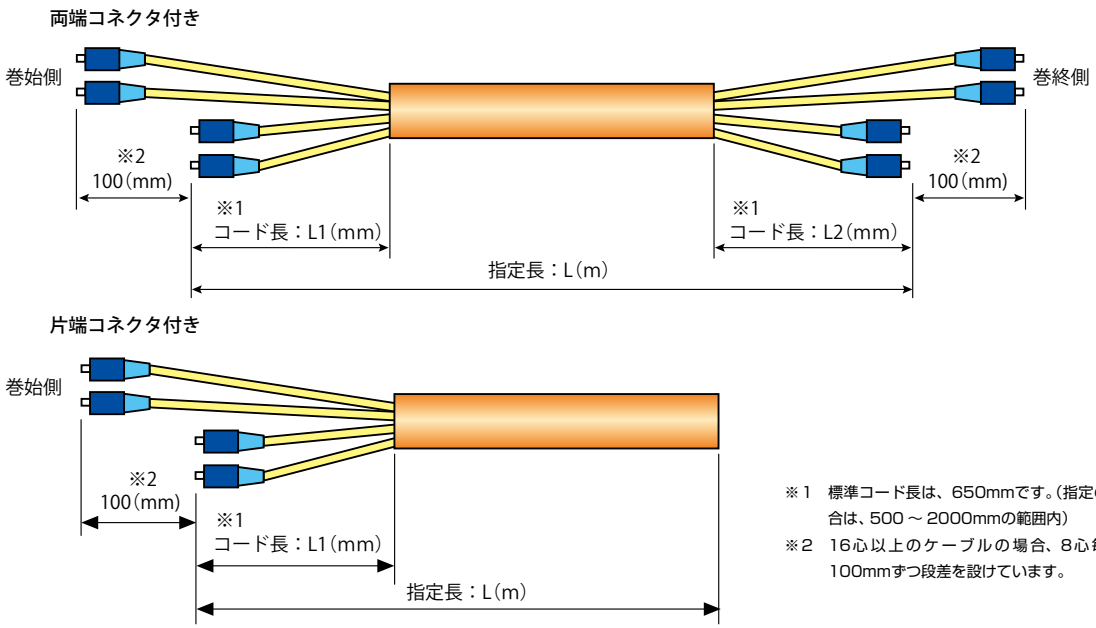
【メガネ型コード】



※メガネ型コードの標準分岐長は、300mmです。
※引き裂く際は充分にご注意ください。

コネクタ付き光ファイバケーブル

構造図

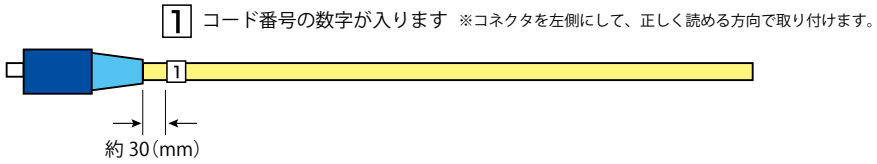


※1　標準コード長は、650mmです。(指定の場合は、500～2000mmの範囲内)
※2　16心以上のケーブルの場合、8心毎に100mmずつ段差を設けています。

特殊加工

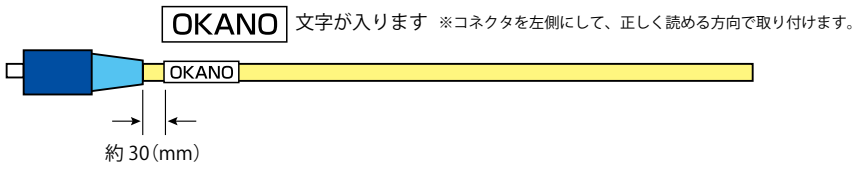
マークバンド加工[MB]

・コード部分にマークバンド加工
・表記の組み合わせはご相談
・カラーバンド(印字なし)はご相談



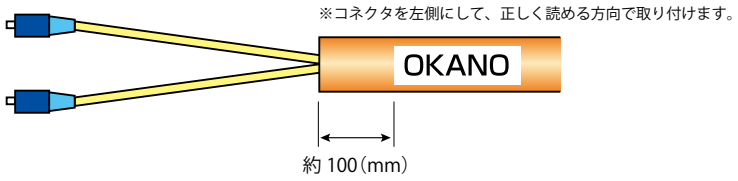
マークチューブ加工[MT]

・熱収縮チューブ加工によりずれることがない
・ご要望の文字を印刷可能
・カラーチューブ(印字なし)はご相談



表示[LB]

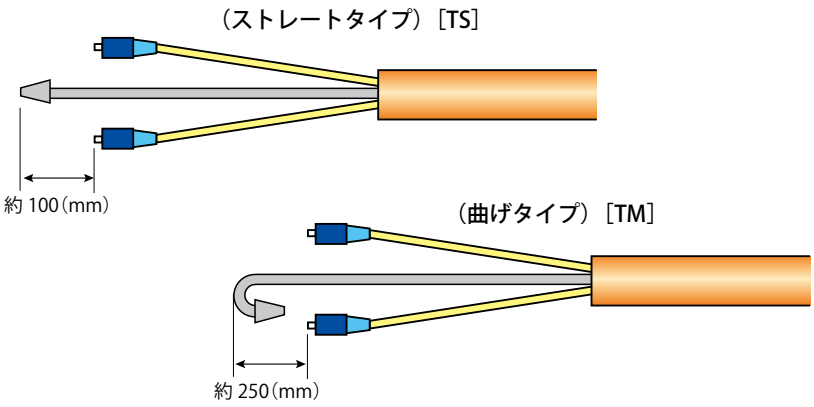
・シース部分にご要望の印字をしたラベルを貼り付け可能



引っ張り端

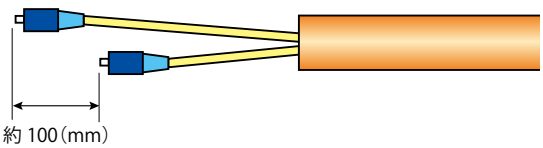
・引っ張り端としてテンションメンバをコネクタ先端より長くする加工も可能

※テンションメンバ長はご指定のない場合、シース際より約30mmとなります。

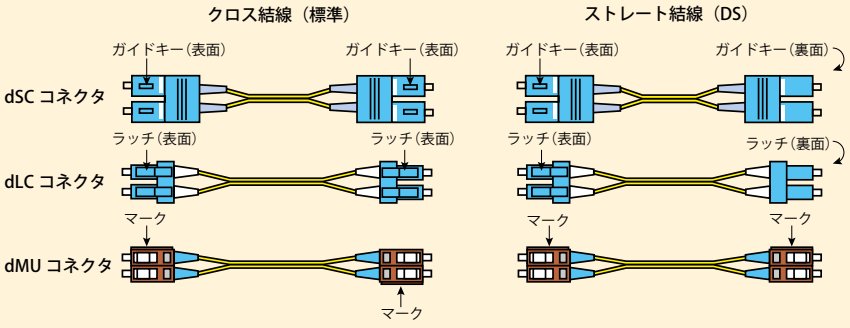


段差加工[1D～0D]

・ご指定の心数ごとに段差加工が可能(標準段差長約100mm)
0D:段差なし

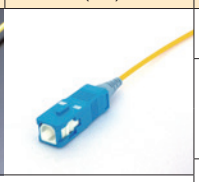


デュプレックスコネクタの結線

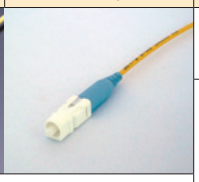


コネクタ加工

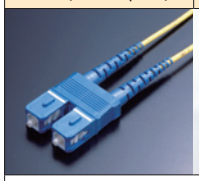
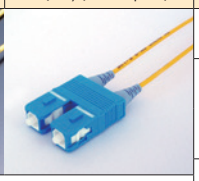
光コネクタ種類

コネクタ品名（呼称）		研磨／特性				
SC	SC(SB)※1	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
		GI	PC	0.3以下	25以上	青
		SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
			UPC		50以上	藤
準拠規格：JIS C 5973 F04形		SM	APC		60以上	緑※2

※1　SB：ショートブーツ　　※2　APC研磨品はつまみも緑となります。

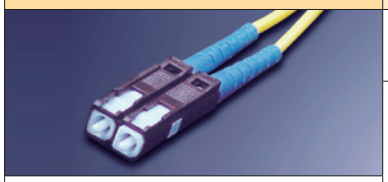
コネクタ品名（呼称）		研磨／特性				
S2	S2（SB）※1	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
		GI	PC	0.3以下	25以上	青
		SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
			UPC		50以上	藤
準拠規格：JIS C 5973 F04形						

※1　SB：ショートブーツ

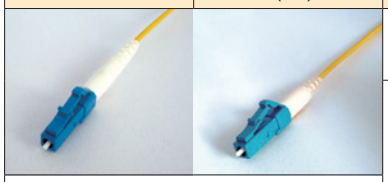
コネクタ品名（呼称）		研磨／特性				
dSC（SC Duplex）	dSC（SB）（SC Duplex）※1	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
		GI	PC	0.3以下	25以上	青
		SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
			UPC		50以上	藤
準拠規格：JIS C 5973 F04形		SM	APC		60以上	緑※2

※1　SB：ショートブーツ　※2　APC研磨品はつまみも緑となります。　※結線はP.17の◆デュプレックスコネクタの結線についてを参考にしてください。

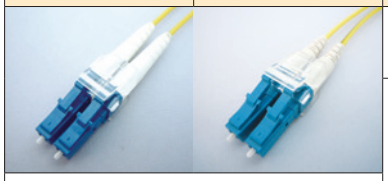
コネクタ品名（呼称） MU	研磨／特性				
	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
	GI	PC	0.3以下	25以上	青
	SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
		UPC		50以上	藤
準拠規格：JIS C 5983 F14形					

コネクタ品名（呼称） dMU（MU Duplex）	研磨／特性				
	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
	GI	PC	0.3以下	25以上	青
	SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
		UPC		50以上	藤
準拠規格：JIS C 5983 F14形					

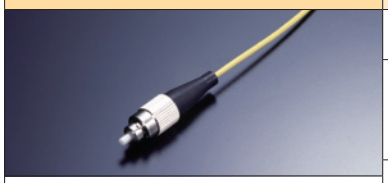
※結線はP.17の◆デュプレックスコネクタの結線についてを参考にしてください。

コネクタ品名（呼称）		研磨／特性				
LC	LC(SB)※	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
		GI	PC	0.3以下	25以上	白
		SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	白
			UPC		50以上	白
準拠規格：IEC61754-20						

※ SB：ショートブーツ

コネクタ品名（呼称）		研磨／特性				
dLC (LC Duplex)	dLC(SB)(LC Duplex)※	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
		GI	PC	0.3以下	25以上	白
		SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	白
			UPC		50以上	白
準拠規格：IEC61754-20						

※SB：ショートブーツ　※結線はP.17の◆デュプレックスコネクタの結線についてを参考にしてください。

コネクタ品名（呼称） FC	研磨／特性				
	ファイバ種類	研磨種	接続損失（dB）	反射減衰量（dB）	標準ブーツ色
	GI	PC	0.3以下	25以上	黒
	SM／DSF	SPC	0.5以下	40以上	藤
		UPC		50以上	藤
	SM	APC※		60以上	緑
準拠規格：JIS C 5970 F01形					

※APC研磨は、ナローキーかワイドキーをご指定ください。　※その他のコネクタは別途ご相談ください。

■ 型名ご指定方法　例）EM-OKOP-SM〈R15〉17-2C（Y/C）-SC-SC-S-MB-1D-L3-1000/1000の指定内容　※下記要素をご指定下さい。

EM-OKOP-SM〈R15〉17-2C（Y/C）- [SC] - [SC] - [S] - [MB] - [1D] - [L3] - [1000] / [1000]

コード・ケーブル型名
※P.8～11参照

コネクタ	コネクタ
SC	SC
SC（SB）	SC（SB）
S2	S2
S2（SB）	S2（SB）
dSC	dSC
dSC（SB）	dSC（SB）
MU	MU
dMU	dMU
LC	LC
LC（SB）	LC（SB）
dLC	dLC
dLC（SB）	dLC（SB）
FC	FC
	無　片端加工

研磨方法	
無	PC研磨
S	SPC研磨
U	UPC研磨
APC	APC研磨

※P.20参照

特殊加工	
無	無し
MB	マークバンド
MT	マークチューブ
LB	ラベル表示
TS	引張端（ストレート）
TM	引張端（曲げ）
DS	デュプレックスコネクタ（ストレート結線）

※複数の場合は/で区分
※P.17参照

段差加工	
無	標準
1D	1心毎
2D	2心毎
・	・
・	・
・	・
OD	段差無し

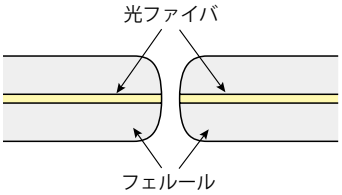
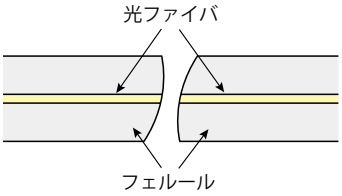
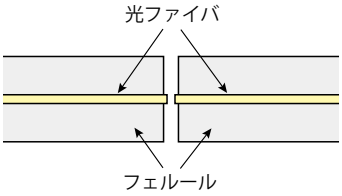
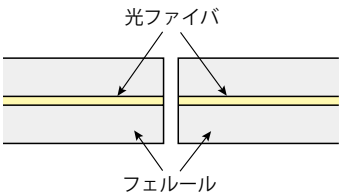
長さ（L）
単位：m

コード長（単位：mm）
（L1）巻始側/（L2）巻終側
指定無し：650（標準）
指定有り：500～2000

※メガネコードの場合（分岐長）
指定無し：300（標準）

参考資料

光コネクタの研磨種類とその特長

研磨種類		端面形状	特徴	適用コネクタ
斜面	PC研磨 (Physical Contact)		・フェルール先端を凸球面状に研磨したもので、ファイバ同士が直接接触するため整合剤なしで接続可能 ・反射減衰量25dB以上	SC S2 MU LC FC D ST
	AdPC研磨 (Advanced Physical Contact)		・PC研磨を行った後に低反射研磨および加工変質層を除去する仕上げ研磨を行ったもの ・反射減衰量40dB以上 ・ファイバ種類：SM、DSF	
	SPC研磨 (Super Physical Contact)		・PC研磨を行った後に低反射研磨を行ったもの ・反射減衰量40dB以上 ・ファイバ種類：SM、DSF	
	UPC研磨 (Ultra Physical Contact)		・PC研磨を行った後に低反射研磨を行ったもの ・反射減衰量50dB以上 ・ファイバ種類：SM、DSF	
斜面	APC研磨 (Angled Physical Contact)		・フェルール先端を斜め8°凸球面状に研磨したもの ・整合剤なしで接続可能 ・反射減衰量に最も優れる ・反射減衰量60dB以上 ・PC（SPC・UPC含む）研磨との接続互換性なし ・SMのみ	SC FC
直面	直角PC研磨		・フェルール先端は直角に研磨するがファイバを僅かに突き出させることでPC接続できるようにしたもの	MT-RJなど
	平面研磨		・フェルール先端を直角に研磨したもの ・接続面に空隙が生じるため接続には整合剤が必要	MTなど

コネクタ付き光コードケーブルの伝送損失計算方法

コネクタ付き光コード・ケーブルの伝送損失は、光コネクタの接続損失にコード／ケーブルの伝送損失を加え計算

条長	伝送損失計算値
50m未満	α（dB）
50m以上	$\alpha+\beta\times L$（dB）

α：光コネクタの接続損失（dB）
β：コード／ケーブルの伝送損失（dB）
L：コード／ケーブルの長さ（km）
※この計算値は目安であり、保証値ではありません。